



2018年11月9日

各位

会社名 株式会社ブレインパッド
 代表者名 代表取締役社長 佐藤 清之輔
 (コード番号: 3655 東証第一部)
 問合せ先 取締役 石川 耕
 (TEL. 03-6721-7701)

2019年6月期連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、2018年11月9日開催の取締役会において、最近の業績の動向等をふまえ、下記の通り、2018年8月9日に公表した連結業績予想を修正することといたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 業績予想の修正

(1) 2019年6月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正

(2018年7月1日～2018年12月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する四半期純利益	1株当たり 四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	2,350	190	200	130	19.23
今回修正予想 (B)	2,450	400～500	410～510	280～350	41.42～51.77
増減額 (B-A)	100	210～310	210～310	150～220	—
増減率 (%)	4.3	110.5～163.2	105.0～155.0	115.4～169.2	—
(ご参考)前第2四半期実績 (2018年6月期第2四半期)	1,971	211	215	145	21.52

(2) 2019年6月期通期連結業績予想数値の修正

(2018年7月1日～2019年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想 (A)	5,200	700	710	480	71.00
今回修正予想 (B)	5,200	750～900	760～910	520～620	76.92～91.71
増減額 (B-A)	0	50～200	50～200	40～140	—
増減率 (%)	—	7.1～28.6	7.0～28.2	8.3～29.2	—
(ご参考)前期実績 (2018年6月期)	4,331	584	596	406	60.18

2. 修正の理由

(1) 第2四半期(累計)連結業績予想の修正の理由

本日公表した第1四半期連結累計期間の業績は、案件の大型化・長期化や新規受注の積み重ねにより案件利益が好調に推移したことに加え、人材採用費および社員人件費の増加が期初の想定ほどには至らなかったことから、利益面が大きく伸長いたしました。

現時点で第2四半期の売上高の進捗も概ね堅調であることから、第2四半期連結累計期間の業績予想を上記の通り上方修正いたします。なお、案件の大型化・長期化に伴い案件利益にぶれが生じる可能性があることや、時期を逸することなく人材採用に必要な投資を行う予定であるため、利益面の予想はレンジでの修正としております。

(2) 通期連結業績予想の修正の理由

当連結会計年度の業績予想はもともと売上・利益ともに下期に偏重する計画となっておりますが、現時点では案件の受注規模、受注時期等の見通しに不確定要素がある状況です。加えて、下期においても引き続き人材採用投資、給与水準の見直しをはじめとする既存社員への投資、新製品立ち上げを含むマーケティング投資等を積極的に行う予定です。そのため、現時点での通期業績は、1.(2)に記載した上方修正幅に留まるものと予想しております。

(注)業績予想については、現時点において入手可能な情報に基づき作成したものであり、不確定な要素を含んでおります。そのため、経済環境をはじめとする様々な要因の変化により、実際の業績はこれと異なる可能性があります。

以上